



む 企 号  
平成19年5月8日

国土交通省道路局長様

北海道むかわ町長 山口 憲 造



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

平成19年4月2日付け、国道企第114号をもってご依頼のありました標記の件につきまして、別紙のとおり意見を提出いたしますので、よろしく願いいたします。

〔むかわ町 企画課 企画広報係〕  
TEL;0145-42-2412 FAX;0145-42-2711  
E-mail;kikaku@town.mukawa.lg.jp

(別紙)

○ 今後の道路施策や道路の整備・管理について

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い施策

① 農林水産品の流通の効率化を確保する道路ネットワークの形成

むかわ町は農業を基軸に林業、水産業の第一次産業が主幹産業ですが、これらを取り巻く情勢の変革とともに、野菜、花き、メロン、肉牛などを取り入れた農業の複合経営の推進、資源管理型漁業推進による経営基盤の強化など、農林水産業の振興を図ってまいりました。

本町の地域資源を代表するこれらの農林水産品は、その多くが都市市場へと流通しておりますが、特に農産品は早朝収穫した鮮度を保ったまま市場に渡るなど、高速道路等を利用する輸送には効果があると考えております。

また、「鶴川ししゃも」の地域団体商標登録の認定や豊富な森林資源を活用した木質ペレットの生産など、地域資源の可能性を高める取り組みも動き出していますが、都市市場をはじめ空港や港へのアクセス強化による輸送時間の短縮やコストの縮減など、広域故に高速道路等を利用した輸送は幅広い面で有効であると考えます。

② 幹線道路における維持管理の充実及び災害に強く安全・安心な通行確保

むかわ町には、太平洋沿岸を走る国道235号と、札幌・十勝方面を結ぶ国道274号が整備されておりますが、本町町民が日常的に利用する道路はその多くを地方道(道道等)に依存しており、昨年3月27日、旧鶴川町と旧穂別町とが合併し、旧両町の住民の日常面、経済面などにおける往来機会も多くなり、基幹道路としての地方道(道道)の道路整備が求められております。

また、近年、台風の影響による大雨等が毎年のように災害をもたらし、土砂崩れ、冠水などにより道路が封鎖され、それらにより一部地域が孤立化するなどの事態も発生している状況にあることから、災害に強く、安全かつ安心な道路の確保が必要であると考えます。

2. 効率化を徹底的に進める上で重要な事項

むかわ町内では、高規格幹線道路日高自動車道(IC供用済)と北海道横断自動車道の整備が進められておりますが、全線開通までにはまだ暫く時間を要するものと考えております。

これら2道は、広域故の高速道路ネットワークの利活用等において、産業・経済・交流などの幅広い面で有効性を発揮するものと考えますことから、供用及び完成年次を明確にした事業管理、国・北海道等との連携・協働の強化とコスト縮減に配慮しつつ、事業推進の一層の努力が必要であると考えます。

3. その他、道路施策や道路整備・管理全般に関すること

道路行政においては、道路特定財源の一般財源化など情勢が変革しておりますが、地域の発展のために必要となる事業の財源を安定的に確保して事業を推進することが極めて重要なこととあり、道路整備や管理について地域住民のニーズを十分に配慮とともに、それらを中期的な計画策定に反映させ、道路事業の推進を図ることが重要であると考えます。